



# 多摩辺

学 校 だ よ り  
昭島市立多摩辺中学校  
校 長 堀 田 典 子  
令 和 5 年 9 月 4 日

## しなやかな竹のように

校長 堀田 典子

竹は籠やざる等の日用品から日本文化を代表する茶道の道具、笛や尺八などの楽器、竹刀や弓などの武道具にも用いられる他、美しい竹林は心を和ませ、私たちの生活や日本文化の伝承に欠かせない植物です。

その竹は、繁殖力に優れ、一日に一メートルも伸びるものもあり、他の植物より早く成長します。多くの植物は先端にのみ成長点（成長を始める起点となる部分）をもっているのですが、竹は先端だけではなく、一本の竹に約六十個ある「節」の一つ一つが成長するために、一気に伸びるのだそうです。また、この「節」には竹が受けるマイナスの影響を和らげ、プラスの条件を更に伸ばす働きがあるといわれています。例えば、北風が強く吹き抜ける場所に生えている竹は、「節」の間隔が短く、背も低く、節全体が肉厚でがっしりとして、逆によく日が当たる場所に生えている竹は、早く伸びるように「節」を長くして成長しているそうです。それから「節」にはしなやかさを醸し出すはたらきがあります。強い風が吹くとその風の力に任せて竹がしなり、風が弱まるとゆっくり元に戻ります。この「節」がなければ、強い風が吹くと途中から折れるか、根から倒れてしまいます。



私たち人間も自分自身のマイナス面を自覚し、よい面を伸ばしていくこと、更にしなやかな竹のように柔軟性をもって幅広く多くのことを吸収して、大きく成長していきたいものです。

### 保護者・地域の皆様へ



まだまだ残暑厳しい日が続いていますが、朝夕は少しずつ過ごしやすくなりました。先週、始業式を迎えましたが、夏休み中に本校の生徒が事故や事件に遭うことなく過ごすことができたことに安堵しています。これも地域で子ども達を見守っていただいた保護者・地域の皆様のお力があってのことです。ありがとうございました。二学期も家庭と地域と連携して子ども達の成長に向けて取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 【関東大震災から百年】～引き渡し訓練の実施～



今年は関東大震災発生から百年の節目の年となります。九月一日の防災の日に合わせて、本校では引き渡し訓練を実施しました。多摩辺中の災害対応(地震)では、震度5強以上の地震が発生した場合、保護者引き渡しとなります。(震度5強以下でも地震発生時時刻や交通手段の被害状況等、様々な状況により、保護者引き渡しを決定することがあります。)

家族と過ごす大切な日常を守るためにも、それぞれの地区の一時避難場所や家族の安否確認の方法を各家庭でもしっかり話し合っておいてください。災害は、いつ発生するか分かりません。自宅においても家具の転倒防止やガラスの飛散防止対策、非常持ち出し袋の点検等もお願いします。

当日は暑い中、訓練にご協力をいただき、ありがとうございました。

## 【多摩辺っ子の活躍】(敬称略)

多摩地区中学校テニス大会 男子団体 準優勝



第63回 東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞「月森の詩」 吹奏楽部  
在学中吹奏楽部員のリーダー表彰



令和5年度「未来をひらく」発表会

中学生英語スピーチコンテスト 入選「My Favorite School Event」

子どもの主張意見文コンクール 入選「防災ができる昭島市へ」

## 令和6年度 標準服の変更について



正式に令和6年度新入生より標準服を変更することをご報告いたします。

開校以来、着用してきた標準服ですが、昨今の地球温暖化に伴う自然環境の変化や多様性を認め、人権を尊重する学校づくりが求められるようになってきました。こうした社会の変化に対応するために令和6年度の新入生より、標準服を変更いたします。在校生、学区内小学校の保護者の皆様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。回答結果を基に多摩辺中の伝統やイメージを大切に、なおかつ要望のあった機能性をプラスした新しい標準服となるよう、デザインを検討しております。年内には、お披露目をいたしますので、今しばらくお待ちください。